

西部支所GOOD NEWS！！ 令和6年度 NO.4

日頃から大変お世話になっております。西部支所都立学校のGOOD NEWSをお届けします。

「デジタル活用に関すること」「探究活動に関すること」「学校間交流に関すること」についての事例もお待ちしております。

都立田無特別支援学校

NEWS 8 アスリート派遣事業で球技（フットサル）の実施 地域連携

【取組内容】

令和6年6月24日（月）、トップアスリートでフットサル選手の筏井（いかだい）りさ選手をお招きし、高等部1年生を対象に授業を行っていただきました。

ボールとの触れ合いや基礎技能向上に向けた授業、試合などの実践的な授業を行っていただき、生徒一人一人にアドバイスをしていただきました。また、「挑戦すること、あきらめないこと」の大切さについてもお話をお聞きすることができました。

【筏井（いかだい）りさ選手について】

- ・フットサルチーム【バラドラール浦和ラスボニータス】で現役の選手として活躍
- ・2023年フットサル日本代表に選出

【経緯・工夫】（取組に至った経緯や実施にあたっての工夫など）

この授業は、体育健康教育推進校のアスリート派遣事業（アスリーチ：アスリート全国学校派遣プロジェクト〈スポーツ庁主管、日本テレビ運営〉）により実現しました。

【効果・今後の展望】

- ・最後は記念撮影をし、授業後には、笑顔で「楽しかった」と話す生徒が多くいました。
- ・運動の得意・不得意や、好き・嫌いにかかわらず、全ての生徒が参加し、ボール運動を楽しむことができました。

＜今後の展望＞ 自然に無理なく体を動かす楽しさを味わえ

たことで、生涯スポーツにつながることを期待されます。

【他校の学校経営に活用できる点】

- ・生涯スポーツの充実に向けて、出前授業を活用した点
- ・アスリートとの交流をとおして、運動の楽しさを体験することができた点

